

古墳石室公開 前山B71号墳・B191号墳の開催

県立紀伊風土記の丘では、特別史跡岩橋千塚古墳群の整備事業の一環として、古墳保存修景工事を実施しています。

古墳保存修景工事は、過去の乱掘や石材抜き取りにより石室が暴露している古墳を対象に、保存のために石室を埋め戻し、墳丘を整える作業を行うもので、平成17年度より毎年数基ずつ実施しています。

令和6年度は、前山B71号墳及び前山B191号墳の2基の円墳を対象に工事を実施する予定であり、工事の実施にあたり石室の清掃作業と残存状況の把握、記録作成などの事前調査を行いました。調査の結果、2基の古墳ともに、岩橋型横穴式石室を埋葬施設とする6世紀に築造された円墳であり、特別史跡岩橋千塚古墳群の小型石室の特徴を良好に残していることが明らかになりました。

これらの石室は毀損が著しく、保存のために埋め戻しを行う予定であることから、事前に県民のみなさまに石室を公開し、調査成果を知っていただく目的で古墳石室公開を実施します。

日 時：令和7年2月1日(土) 13:30～15:30

場 所：和歌山県立紀伊風土記の丘 前山B71号墳及び前山B191号墳

* 資料館より徒歩30分

申 込：不要

内 容：古墳の石室（岩橋型横穴式石室）の公開及び解説

解説は、当館ボランティア及び学芸員がおこないます。

参加費：無料（ただし、資料館展示室を見学する場合は入館料が必要）

(連絡先)

県立紀伊風土記の丘 学芸課

担 当：萩野谷

電 話：073-471-6123